

教科名	探究科	校種	中学校
-----	-----	----	-----

科 目 の 配 当				
学年	科目名	必・選	単位	授業展開など、授業の形態
1年	探究	必	1	TT (ティームティーチング)
2年	探究	必	1	TT (ティームティーチング)
3年	探究	必	1	TT (ティームティーチング)

科目名（教科名）	探究										
学年	1	単位数	1	必修・選択・展開	必修						
目的	1. 自分の周りとそれを取り巻く世界で起こっている出来事（グローバルイシュー）を知り、そのつながりに気づき、自ら解決方法を探る。 2. 自らアクションを起こすきっかけとする。										
学期	授業の項目			内容							
1学期	1 チームビルディング 2 ガイダンス 3 世界の現実をシミュレーション 4 戦争について考える			• コンセンサスゲーム 「砂漠からの脱出」 探究」の授業とは「世界がもし100人の村だったら」 (DEAR) • 1) 世界の人口 2) 女性と男性、どっちが多い? 3) 世界は今、高齢化? 若年化? 4) 文字が読めないということ 5) 所得が多いのはだれ? • 戦争はなぜ起こるのか? なくすることはできるのか?							
2学期	1 難民問題を知る 2 自分の周り、地域に目を向ける（ローカル）			• 難民とは? (難民と人権問題) • 「豊かであること」とは? • 身近な問題に気づく • 身近なもの（こと）から世界を見る							
3学期	3 1年生のまとめ			• ゲストスピーカーによる講演を中心に							
評価の観点	【知識・技能】 (30%)	ワークシート									
	【思考・判断力・表現】 (40%)	ワークシート、ポスターセッション、プレゼンテーション									
	【主体的に学習に取り組む態度】 (30%)	「思考・判断・表現」と基本的には一体的に評価しつつ、様々なアウトプット活動への取組状況、自己評価の結果を加味する。									
評価の方法と割合	● 評価方法 : A, B, C の3段階評価										
教科書・副教材等	● 副教材 : 開発教育協会 (DEAR) 「世界がもし100人の村だったら」他										

科目名（教科名）	探究										
学年	2	単位数	1	必修・選択・展開	必修						
目的	1. 自分の周りとそれを取り巻く世界で起こっている出来事（グローバルイシュー）を知り、そのつながりに気づき、自ら解決方法を探る。 2. 自らアクションを起こすきっかけとする。										
学期	授業の項目			内容							
1学期	1 チームビルディング 2 ガイダンス 3 世界の現実をシミュレーション 4 難民問題を知る			• コンセンサスゲーム 「砂漠からの脱出」 探究」の授業とは「世界がもし100人の村だったら」 (DEAR) • 1) 世界の人口 2) 女性と男性、どっちが多い? 3) 世界は今、高齢化? 若年化? 4) 文字が読めないと いうこと 5) 所得が多いのはだれ? • 難民とは? (難民と人権問題) • 「豊かであること」とは?							
2学期	1 フェアトレードの可能性を考える • 販売商品についての調べ、発注 • 販売商品についての調べまとめ • 学院祭準備・まとめ続き • ポスターセッション (学年内)			• コーヒーカップの向こう側 (DEAR)							
2学期	2 身近なことから世界を考える			• スマートホン							
3学期	1 身近なことから世界を考える (つづき)			• コンビニとフードロスの問題							
評価の観点	【知識・技能】 (30%)	ワークシート									
	【思考・判断力・表現】 (40%)	ワークシート、ポスターセッション、プレゼンテーション									
	【主体的に学習に取り組む態度】 (30%)	「思考・判断・表現」と基本的には一体的に評価しつつ、様々なアウトプット活動への取組状況、自己評価の結果を加味する。									
評価の方法と割合	● 評価方法 : A, B, C の3段階評価										
教科書・副教材等	● 副教材 : 開発教育協会 (DEAR) 「コーヒーカップの向こう側」他										

科目名（教科名）	探究										
学年	3	単位数	1	必修・選択・展開	必修						
目的	「沖縄を通して戦争と平和を考える」 1, 沖縄修学旅行＋学院祭の事前学習をする...沖縄の文化と歴史・基地問題など 2, リアルな戦争の姿を知り、平和の尊さを心に持つ...沖縄戦の実際と戦後沖縄について知る 3, 平和の「構築」について考え、自らが「平和の道具」になるためには、ということを考える。 ...キリスト教の立場から平和とはどのような状態か考え、「平和」の土台となるものに気づく。										
学期	授業の項目			内容							
1学期	沖縄の今 戦争と平和（1）			• オリエンテーション、班分け、沖縄についての知識 • 沖縄についての調べ学習・発表 • 沖縄戦を知る（映画・講話など）							
2学期	修学旅行に向けて 学院祭に向けて 修学旅行事前学習・事後学習			• 沖縄戦についての調べ学習、発表 • 学院祭に向けての企画 • 沖縄修学旅行に向けての事前学習及び事後学習							
3学期	沖縄修学旅行報告会の準備 戦争と平和（2）			• 沖縄修学旅行「報告会」の準備 • 戦争と平和について深める							
評価の観点	【知識・技能】 (30%)	ワークシート									
	【思考・判断力・表現】 (40%)	ワークシート、ポスターセッション、プレゼンテーション									
	【主体的に学習に取り組む態度】 (30%)	「思考・判断・表現」と基本的には一体的に評価しつつ、様々なアウトプット活動への取組状況、自己評価の結果を加味する。									
評価の方法と割合	● 評価方法：A, B, C の3段階評価										
教科書・副教材等											